

Work Work News

わ・く・わ・くニュース

神戸障害者就労支援通信

R元年度3号

発行：令和2年3月

神戸市保健福祉局障害者支援課

〒650-0031 神戸市中央区東町113-1 大神ビル701

TEL:078-322-5228 FAX:078-322-0154

神戸市広報印刷物登録

平成31年度第139号-3 (広報印刷物規格B-1類)

しごととサポート特集 第3弾 西部・ICT

しごとサポートは、就職を希望する障害のある方や、在職中で障害のある方の就労に関する様々な相談や支援を行うところです。(しごとサポートの設置者は神戸市です)



垂水区・西区にお住まいか
働かれている方が対象

しごとサポート西部の皆さん

宜しくお願いします。



所在地：〒655-0893 垂水区日向2-2-4
垂水日向ビル3階
連絡先：電話078-708-2861 fax078-704-4040
メール：seibu-suishin@sfsuisei.org
アクセス：JR・山陽電鉄「垂水駅」北東350m
受付時間：月曜～金曜 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始は休み)

神戸市内にお住まいか
働かれている方で、特にICT関連
での就職を希望される方が対象

しごとサポートICTの皆さん



ご相談お待ち
しています。



所在地：〒658-0032 東灘区向洋町中6-9 6E-12
連絡先：電話078-822-1073 fax078-845-2918
メール：kobeict@prop.or.jp
アクセス：六甲ライナー「アイランドセンター駅」から
直結(神戸ファッションモール内)
受付時間：月曜～金曜 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始は休み)

たとえばどんな相談ができるの？

- 仕事を探しているけど、働いたことがないのでどうしたらいいかわからない。
- 就労訓練を受けたいのですが。

- どんな仕事ができるのか、一緒に考えてほしい。
- 今、勤めている企業に、自分の障害を理解してほしい。
- 転職を考えているのですが…。

♪ 利用方法 まずは、電話またはFAX、Eメールでご相談ください。(上記受付時間参照ください)



会社の方に聞いてみよう!



株式会社有馬リネンサプライ 取締役管理部長 米田 智則 さん

令和元年度第3弾は、日本有数の観光温泉エリアを擁する北区にある株式会社有馬リネンサプライ様を訪問し、障害者雇用について、採用方針、業務内容そして定着支援まで詳しくお話を伺いました。

プロフィール

企業名：株式会社有馬リネンサプライ
所在地：神戸市北区赤松台1-2-5
設立：昭和49年9月2日
事業内容：リネンサプライ業、クリーニング業他
社員数：130名／うち障害者数6名
(令和2年1月現在)



実績を積み上げることで、「働き手としての障害者」に対する壁はなくなっている、現場が理解してくれるようになりました。特に年配の従業員にとっては若い障害者たちが孫の年代と重なり抵抗感が薄れて行った面もあったようです。



同時に「作業のフラット化」も進めました。つまり、この仕事はあの人でないとわからない、できないという業務のブラックボックスをなくしたのです。仕事のスペシャリストを作るのではなく、一定のレベルでマニュアルどおりの仕事をする人をどれだけ多く育てるかを、リーダー評価の新しいポイントにしています。

❁ 障害者雇用に取り組まれたきっかけは？

2016年4月に入社したのですが、当時の会社の課題は慢性的な人手不足の解消でした。ハローワーク主催の障害者合同面接会に参加し、障害者雇用の可能性を肌身で感じました。また、そもそも人手不足という状況をよくよく考えてみると、一人ひとりのニーズに合わせることで、働けるようになる人が増えるということなんですね。それは、障害者に限らず、子育て中のお母さんとか、外国人の方にもあてはまるということが分かりました。つまり、週6日フルタイムの人を募集するのではなく、例えば週2～3日とか、午前中のみとか、相手の都合に合わせた働き方を用意することが、障害者雇用にもつながっていったのです。

❁ 障害者雇用の進め方と職場の反応

障害者の方ができない作業があってもそれはそれで構いません。職場の配置で解消できる面もありますし、仕事の切り分け、例えば今までAさんが10抱えていた仕事のうち、2だけを障害者の方に振り分けると、Aさんは新しい仕事を2でできることになります。当初は現場の反対や抵抗感がありましたが、仕事によっては障害者の方が向いている場合もあり、現場での

❁ 業務内容について教えてください。

職場は、障害者も健常者も、さらには外国人も一緒に作業しており、特に障害者にだけ任せる仕事というものはありません。工程は大きく2つに分けられます。洗濯前と洗濯後です。洗濯前の作業は、使用済のシーツ・枕カバー・布団カバーと一緒に運ばれてくるのを仕分けする作業です。洗濯後の作業は、洗濯されたリネンにアイロンをかけきれいにたたみ「商品」に加工する仕上げ作業です。現在、神戸工場には5名の身体及び知的障害の方が活躍しています。

❁ 採用についてお聞かせください。

実習はいつでも受け入れています。優秀な人材を採用できる有効な手段だと考えているからです。また、社内的にも実習生を受け入れる体制を積極的に作ってきました。実習の期間は2週間が原則ですが、できるだけ相手の希望に合わせるようにしています。実習を通じて採用につながるケースも多いです。昨年は10名の実習生を受け入れ、2名の方を採用しました。

🌟 職場定着について大事なことは？

職場では、障害に対する配慮はしますが、区別はしていません。同じ環境下で働いてもらっています。過去には、仕事の抱え込みなどもありましたが、仕事内容を分解しフラット化することで環境を整備してきました。また、「何かあったら直接話して」といっても言ってますし、これからもより働きやすい職場にしていくことは会社の使命だと考えています。ただ、会社としては、「働くこと」についてはサポートできますが、特に障害のある従業員の場合、家族の協力・支えが最も重要だと思います。

🌟 社員の方の通勤について

交通の便があまりよくないので神鉄道場駅から送迎バスを運行しています（毎朝8時20分発）。通勤エリアについては、自宅を出てから1時間以内が理想ですが、今は、鈴蘭台・大池・宝塚・三田・川西等からの通勤者もおられます。

🌟 就職を考える人に、企業の立場からひと言

会社のホームページなどを見て迷っているようなら、実習に来て、見学をしたり実際の作業を経験してみてください。



\\一緒に働く社員の方にお話をお聞きしました\\



たかい ゆうと
高井 雄斗 さん

◆年齢：19歳

◆在籍年数：9か月（入社年月日：2019年4月）

◆業務内容：「日帰り温泉」の館内着の上下の仕分けをやっています。使用済みの館内着は上着とズボンが混ざってたまたまれたり丸められて運ばれてきます。仕分けの作業は作業場の外で行うので、夏は暑く冬は寒い職場です。（ご本人 談）



🌸 働くきっかけは？

こやの里特別支援学校在校時に実習に来ていただきました。実習をとおして、満足のいく仕事内容や周りの人と力を合わせようとする高井さんの態度を評価し、採用を決めました。（米田部長 談）

🌸 働く前と働いてから変わったこと

家に毎月、お金を入れることができるようになったのがうれしいです。

🌸 働いて困ったこと

体質的に、偏頭痛が起きることが多いです。ただ、違和感をもったときは早めに薬を飲むことで、対応ができるようになりました。

🌸 働いて楽しいところ

昼の休憩時間に職場のみんなといろいろな話をすることです。

🌸 休日の過ごし方

宝塚の卓球クラブに所属しています。のじぎくスポーツ大会で2年連続銅メダルでした。今年こそ金メダルを取って神戸の本大会に出場したいです。

🌸 これからの夢

ゆくゆくは一人暮らしをしたいと思っているので、まず、その前に友達とシェアハウスに住みたいと思っています。

わくわくお知らせ！コーナー



アビリンピック兵庫2020のご案内 (参加・入場無料)

障害のある方々が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として当大会を開催します。

選手募集期間：2020年3月23日(月)～5月7日(木)
開催日：2020年6月20日(土)、7月4日(土)
開催場所：ポリテクセンター兵庫(尼崎市武庫豊町3-1-50)
お問い合わせ：(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構
兵庫支部 高齢・障害者業務課
TEL.06-6431-8201



わくわく訪問



1. こうべ ボレロ KOBE BOLERO 神戸ボレロ お菓子楽団 (水道筋商店街)



水道筋商店街を東に向かって歩くと右側に目立つ看板。神戸ボレロお菓子楽団は、知的障害者の方が元気に働く街のお菓子屋さんです。お菓子のひとつひとつが楽器のようにみんなの力が合わさってひとつの曲ができているということを含めた名前「ボレロお菓子楽団」はお店の若い職員さんの発案です。お店の特長は何といっても、神戸洋菓子の「ボックサン」監修のレシピでつくったマドレーヌやフィナンシェなどの焼き菓子。

また、近隣の作業所で障害者の方が作った商品の販売もしています。



住所：神戸市灘区水道筋2-16-10
アクセス：阪急王子公園駅北東 徒歩8分または、
JR摩耶駅北 徒歩10分 水道筋商店街内
電話：078-861-0120
営業時間：午前10時～午後4時半(日・祝は休み)
運営主体：NPO法人ボレロ



2. Lunch & Sweets Café ぽてと (神戸電鉄大池駅前)



神鉄大池駅前にある「Caféぽてと」は、いろいろな障害のある方が一緒に働く喫茶店です。お店づくりのコンセプト「地域の方がほっと一息、憩いの場所」のとおり、ひとりでゆっくりお茶を飲む人、また、ランチから閉店までおしゃべりの尽きない地域の方々など、店内は常ににぎわっています。近くにある関連施設「スイーツ工房」で作られる出来立てのケーキや焼き菓子、また「ランチ工房」で作られるお弁当(¥600税込み)は、Caféぽてとの人気メニューです。どちらも施設の利用者の皆さんが作っています。

住所：神戸市北区山田町上谷字古々山29-83アミービル
アクセス：神戸電鉄大池駅 徒歩1分
電話：078-597-6221
営業時間：月火木金/午前9時半～午後3時半
水土/午前9時半～午後3時(日・祝は休み)
運営主体：NPO法人ひやしんす

